

開花にあわせ盛大に！

～ 第11回「桜まつり」レポート～

平成22年度の第11回「桜まつり」は、天候不順で桜の開花が心配されましたが、例年通り狭山市観光協会との共催で、稲荷山公園特設ステージにて開催され、開花直後の桜の下で盛大な盛り上がりを見せました。

- ・日時：平成22年4月3日（土） 4日（日）
- ・会場：県営狭山稲荷山公園内特設舞台
- ・出演：4月3日（土） 11団体（内、一般参加4団体）
4月4日（日） 11団体（内、一般参加4団体）

フィナーレでは、「稲荷山さくら音頭」
「狭山ふるさと音頭」を観客全員で合唱し、
2日間の日程を終えました。

（反省点）

- ・公園内への車両進入は、来年は8時に入れるよう交渉
- ・観光協会の模擬店は8店舗で、昨年より売り上げが低かった
- ・電気のブレーカーからの配線は来年は2系統必要
- ・ポスターの「桜まつり」の文字をわかりやすく
- ・ポスターは駅や自治会、飯能市などにも配布を検討
- ・1日目の進行が20分も早くなった
- ・司会や進行係は2名必要では？
- ・当日プログラムは来年は2000枚に
- ・歌詞カードも事前に準備が必要
- ・舞台前に杭とロープが必要
- ・紅白の幕が足りなかった
- ・参加型の舞台で、良かった
- ・当日のCD売り上げが13000円以上となった
- ・一般公募団体から、「楽しかったのでまた参加したい」

（実行委員長 能川堅弥）

新規入会団体

「千春会」 代表：小谷野君子
会員数：49名

